

実務と研究の二刀流 (2) 一働きながら学位を取得する一

本環境サロンでは、株式会社三菱地所設計ランドスケープ計画室室長の植田直樹様、前橋市都市計画課課長の塚田伸也様、環境省吉野熊野国立公園管理事務所所長の加藤麻理子様をお招きし、社会人として博士論文等の研究活動にも取り組まれたご経験などについて話題提供いただくとともに、実務を行いながら学位を取得することの意義などについて議論します。

開催日時

日時：2024年11月12日(火) 18時30分～20時00分

講師

植田 直樹 (株式会社三菱地所設計 ランドスケープ設計室 室長)

塚田 伸也 (前橋市 都市計画課 課長)

加藤 麻理子 (環境省 吉野熊野国立公園管理事務所 所長)

コメンテーター 小谷 幸司 (行事委員・日本大学)



開催方式 オンライン (定数 50 名)

参加費 無料 (定員を超える参加希望者がある場合は、本センター会員を優先させていただきます)

【講師プロフィール】

植田 直樹 (うへだ なおき) : 株式会社三菱地所設計 ランドスケープ設計室 室長

株式会社三菱地所設計において、都市環境計画やランドスケープ設計に携わる。2022年に筑波大学で博士(社会工学)の学位を取得。博士論文のタイトルは、「緑化条例の効果と課題を踏まえた総合的な緑地の整備と利活用に関する研究」。

塚田 伸也 (つかだ しんや) : 前橋市 都市計画課 課長

前橋市において、土木職として、都市計画行政、まちづくり行政、公園緑地行政に携わる。2008年に前橋工科大学で博士(工学)の学位を取得。博士論文のタイトルは、「都市公園における利用と管理の評価構造に関する研究」。

加藤 麻理子 (かとう まりこ) : 環境省 吉野熊野国立公園管理事務所 所長

環境省において、自然系技官(レンジャー職)として、自然環境行政に携わる。2020年に東京大学で博士(農学)の学位を取得。博士論文のタイトルは、「自然資源の持続的な管理における地域住民の主體的な役割の発展過程に関する研究」。

参加申込み方法 : 以下フォームよりお申込みください(申し込み締切: 2024年11月11日)

<https://ws.formzu.net/dist/S25041952/> (外部サイトへ移動します)

※お申込みいただいた方にオンライン会議情報を開催の前日までにメールにてご案内します

<問い合わせ先>

(一社) 環境情報科学センター 環境サロン係

E-mail: memberadmin@ceis.or.jp / Tel. 03-3265-3916